

仙台市議会

市民フォーラム仙台

議会活動レポート

2023年
新年度号

仙台市議会議員
(泉区)

あびこ 安孫子雅浩

発行/市民フォーラム仙台・編集/安孫子雅浩
〒980-8671 仙台市青葉区国分町三丁目7-1
TEL 022-214-8719 FAX 022-711-3452



今年度も泉区を守りぬきます

令和5年度が始まりました。このレポートでは、新年度に臨む先月の定例議会での私の一般質問や予算委員会の質疑内容をご報告致します。

また決定した泉区内の主要事業も下記にご紹介致します。

今月、東北学院大泉キャンパスから約6千人の教職員が五橋に移動しました。また仙台市の人口推計では、**泉区の人口は今後50年で半減する見通し**となっています。泉区は人口減少とともに少子高齢化の進行が進み、それに伴う様々な課題も増えています。私は地域を泉区を守るために、今年度も一生懸命に議員活動に努めてまいります。

活動の原点は皆さんからのご意見ご要望です。私へまたは会派へどうぞお声をお寄せください。

あびこ
市民フォーラム仙台 顧問 安孫子雅浩

令和5年度泉区内の主要事業（抜粋）

児童館整備【移転改築】(根白石児童館)	274,208千円	泉中央駅ペDESTリアンデッキ(補修工事)ほか	995,500千円
児童館修繕【大規模修繕】(泉松陵児童センター)	83,050千円	泉文化創造センター大規模修繕	3,309,339千円
公立保育所建設【実施設計】(七北田保育所)	11,947千円	南光台東コミュニティ・センター大規模修繕	92,342千円
学校校舎等建設【校舎解体】(黒松小、七北田中)	592,506千円	松森工場基幹的設備改良	2,398,627千円
学校用地整備【校庭整備設計】(七北田中、将監中)	16,849千円	道路施設における浸水対策【側溝改修】(南光台、旭丘堤)	23,000千円
松陵市民センター大規模修繕	33,940千円	園路広場等整備 (将監ふれあい公園、南光台ふれあい広場公園)	34,600千円
高森市民センター大規模修繕	332,650千円	急傾斜地崩壊防止対策等(長命館公園、鶴が丘緑地)	37,876千円
黒松市民センター大規模修繕設計	13,568千円	寺岡5・6丁目集会所修繕	5,544千円
長命ヶ丘市民センター大規模修繕設計	14,551千円	友愛町集会所修繕	1,604千円
泉社会福祉センター大規模改修	237,839千円	住吉台東五丁目集会所修繕	1,066千円



令和5年第1回定例会一般質問の主な質問項目と答弁要旨

郡市長の新年度に向けた抱負を伺う

郡市長 新年度に向けましては、スタートアップの支援など、幅広い人材の交流と新たな価値の創出により、人と投資を呼び込む、地域経済の活性化を図っていきますとともに、子育てが楽しい社会の実現や、孤立・貧困といった課題への対応など、このまちの未来を開く、一人一人の挑戦と活躍を支えるまちの実現に力を尽くしてまいりたいと考えております。



仙台都市緑化フェア 4月26日より開催



西公園けしき塔を指摘

仙台バンコク便の再開に向けた取組みについて

文化観光局長

仙台とバンコクを結ぶ定期直行便は、本市と東南アジア地域との間における、観光やビジネスなど、様々な分野での交流促進につながるものであり、仙台・東北の経済発展にとって重要な路線であると考えております。

現在、仙台空港など関係機関とも連携しながら、タイ国際空港へのアプローチを重ねているところですが、新年度の早い段階で、東北観光推進機構との連携によるトップセールスを予定しており、その中で、直行便の早期再開を強く働きかけてまいります。



外国人介護人材の確保に向けた取組みについて

健康福祉局長 介護人材の確保という切迫した共通課題に対して事業者が連携しながら対策を講じていくことは重要と考えており、本市でも市内の関係団体と協働で実行委員会を組織し、介護職の魅力の発信等に取り組んでまいりました。

まずは、積極的に取り組んでいる事業者との意見交換等を通じて、本市が中心となって連携のあり方を検討するとともに、地域一体となって送出機関への働きかけを強める方策につき、保険者として、県とも連携し探ってまいります。



介護外国人材の調査

仙台ハーフマラソン大会は今回、定員に達するのに8日もかかり、大会ブランドの低下が心配だが今後の取組みについて。

文化観光局長

有力選手の招聘や、SNSを活用したプロモーションなどを通じ、今後とも国内外の多くのランナーから選ばれる、国内最高峰のハーフマラソン大会であり続けられますよう、関係の皆様とともに力を尽くしてまいります。



昨年は5月8日。
今年は6月4日に。

本市のひとり暮らし世帯や独身者の現況について

健康福祉局長 本市の独居世帯数は約23万6千世帯、一般世帯に占める割合は45.1%であり、10年前の平成22年国勢調査から約5万世帯、割合で4.5ポイント増加しております。

同様に、本市における50歳時点での未婚者の割合である生涯未婚率は、男性が10年前から8.4ポイント増の26.1%、女性が8.0ポイント増の19.8%となっております。

また、子どもの居ない夫婦のみの世帯数は10年前から約1万4千世帯増の約9万4千世帯、となっているところでございます。

新たな課題「孤立孤独対策」について

財政局長

生活保護費や医療・介護関連経費などの社会保障関係費が今後も増加していくことが見込まれる中にありまして、ひきこもりの方や就職氷河期世代を念頭に置いた孤立孤独対策につきましましては、時代の要請に即した新たな課題であると同時に、早期に手立てを講じなければ、将来的に本市の財政負担をさらに増加させる要因になるものと捉えてございます。

長期を見据えた健全な財政運営の視点から、こうした新たに生じる課題に対しましては、時機を逸することなく対応していくことが重要であるとと考えております。

本市の大規模事業の実施について

副市長 エネルギー価格の高騰や建設コストの増加が著しい昨今の社会経済情勢の中にありまして、本市の各種大規模事業もまた、**事業費の上昇**が生じております。

こうした中でも、持続可能な財政運営を維持していくには、**中長期的な視点に立ちながら**、全庁を挙げて、事業実施時期の調整や事務事業の見直しなどに取り組んでいくことの重要性が増しているものと認識しております。



多発している事務事故の防止と職員異動について

総務局長 法令や制度の改正をはじめとする**国からの通達等の件数**は、保健福祉分野を例にとりますと、令和3年度においては、新型コロナウイルス感染症関連も含めまして、健康福祉局及び子供未来局の所管業務に関するものだけで**2,500件を上回**っております。

こうした法令や制度の改正に的確に対応していくためには、組織的な進捗管理に加え、職場全体の業務遂行を十分に確保する観点から、**人事異動サイクルの適正化、確実な事務引継ぎの徹底**といった取組みも、欠かせないものと考えております。

市役所本庁舎整備事業費の増加について

財政局長 事業費の推移としては、基本構想から基本計画までの間に、建設資材や労務単価の上昇による建設コストの上昇、建設報酬基準の改正による設計費用の上昇等によりまして、**約50億円の増額**となっております。

その後、基本設計や実施設計の段階で、建設資材等の更なる上昇に加えまして、週休二日制度の導入に伴う労務費等の上昇により、**さらに約42億円の増加**を見込んでいるところです。



泉区役所建替事業費の増加見通しについて

財政局長 泉区役所建替事業については、本年度中の基本計画策定に向けて取り組んでおります。事業者からの提案時に示された**約83億円**につきましては、建築資材はじめ**物価高騰等の影響を踏まえ**ながら、新年度に実施する設計の作業の中で、整備内容の詳細とともに精査してまいりたいと考えております。



泉区シンボルマーク



令和5年 予算等審査委員会の主な質問項目と答弁要旨

人口減少と大幅な人口構造の変化に対応していくためには、**ダウンサイジング（小規模化）による市政運営に舵を切る**べきではないか。

郡市長 本市の人口推計を引用してのご議論がございましたが、時代とともに人口構造や社会構造が変化の中で、行政へのニーズも、質や量の両面で変わっていくものと想定され、そうした**将来の変化を的確に見据えていくことが肝要**であると考えております。

本市が選ばれる都市であり続けるための必要な投資は継続的に行いつつ、中長期的な視点に立って、**市全体の公共施設の規模や数について**、時勢に即して**適正なものとなるよう**努めてまいります。

本市の公共施設において今後**必要な器の容量サイズ、必要な施設数の考え方**は、今後の本市の財政上も見逃せない大きな視点ではないか。

藤本副市長 本市の公共施設の多くは、昭和40年代から50年代前半、及び政令市移行前後に整備されており、その更新や**維持管理に要するコストは財政面でも大きな課題**と認識しております。

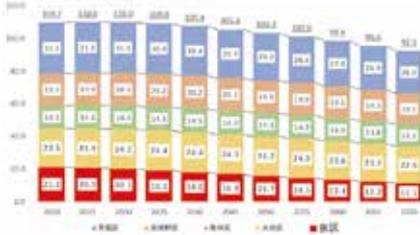
今後の整備・更新にあたっては、建設時点でのニーズを踏まえた必要面積の精査はもとより、将来を見据えた**適正な規模やフレキシビリティの確保**という視点も併せ持ちながら、**公共施設の質と量の適正化**を図ってまいります。

令和5年 予算等審査委員会の主な質問項目と答弁要旨

区別の人口推計において泉区の人口減少が突出しており今後半減していく見通しにあるが。

まちづくり政策局長 区別の将来人口推計におきましては、全ての区で人口減少が進む傾向にあるものと推計しております。

お尋ねの泉区は、既に人口が減少基調にありますことから、人口動態に基づいて統計的に推計すると、2070年には**現在より10万人程度減少し、約11万1千人**になると見込んでおります。



民生委員は地域福祉を担う要の方々であり、より一層の支援の充実が必要ではないか。

健康福祉局長 高齢化の進展等により、配慮を要する世帯の増加や、地域住民の価値観の多様化などにより、民生委員の役割への期待は、さらに大きくなってきているものと認識いたしております。

民生委員の皆様は、本市にとって大切な**地域福祉推進のパートナー**と捉えており、時代の変化も踏まえつつ、民生委員の皆様はじめ、地域の皆様のお声も、十分にお聞きしながら、その**活動環境の充実**に向け、必要な施策を展開していくことが必要であるものと考えております。

大規模事業（本庁舎、泉区役所、音楽ホール複合施設）に対する市民の不安の声は大きい。

藤本副市長 大規模プロジェクトの事業費については、各事業の進捗に応じて、エネルギー価格の高騰や**建設コストの増加**などといった外的要因も含め、内容の精査も行いながら、**適宜公表**してまいります。

また、今般お示ししている財政見通しについては、本市の財政状況を10年間という具体的な時間軸に落とし、市民の皆様にも、よりご理解いただけるよう工夫しながら作成しているところであり、**公表内容の充実**を図ってまいります。

ユアテックスタジアム仙台には各団体からも多くの意見や提言がある。使用者の意見も積極的に取り入れて改修工事を行い、その先のこと**も考えていくべきではないか。**

建設局長 スタジアムの大規模改修にあたりまして、**ベガルタ仙台などの利用者のご要望も踏まえて設計**を行ってきており、今回の工事においても、ナイター照明のLED化の際に、演出機能を持たせるなど、機能向上についても予定しているところです。

今後も、関係する方々からご意見を伺いながら、スタジアムの機能改善を図るとともに、関係部局と連携し、**泉中央地区の活性化や魅力向上にもつながるよう**取り組んでまいります。



市民フォーラム仙台

TEL 022-214-8719 FAX 022-711-3452

E-mail : forum-sendai@ve.cat-v.ne.jp

泉区事務所

〒981-3106 泉区歩坂町3-12

TEL 022-373-6052 FAX 022-373-6052

E-mail : abiko1192sendai@softbank.ne.jp

ホームページ : <http://www.abiko-sendai.net/>

あびこ雅浩 Facebook



あびこ雅浩プロフィール

- 1999年より仙台市議会議員、現在6期目、第61代副議長
- 七北田中（同窓会副会長） 仙台三高（第16代応援団長） 法政大学法卒
- 学校防犯ボランティア19年 仙台市スポーツ推進委員18年
- 介護福祉士 / ケアマネジャー / 日本語教師等資格
- 高齢者福祉、介護保険、学校教育、環境行政、スポーツ文化施策、地域の安心安全を中心に活動中。
- 大切にしている言葉「これからが、これまでを決める」
「目線はいつも低く、理念は常に高く」

